



さくら便り

30号 令和4年5月

桜もすでに葉桜となりました。今年も麗しい花を咲かせてくれました。感謝。桜の会は4月3日(日)AM9時から11時、境川堤のごみ拾いと、若桜の根元の草取りをしました。ボランティアの方2名が参加いただき、大変助かりました。有難うございました。ごみの種類は空き缶・ティッシュ・包装紙等でした。ポイ捨てが少なくなるよう願っております。今後もこの活動を続けていきます。

(散歩の友) 今回は高田の津島神社について書かせて戴きます。境内の案内板には永禄(1550年代)以前から地元の氏神として奉斎と書かれています。永禄3年(1560)寛永2年(1625)以降安政(1850年代)までの古棟札1枚があります。明治41年秋葉神社(大屋敷)、南宮神社(更屋敷)、多賀神社(畑中)の3社を境内に合併されたといわれています。秋葉神社は北島橋の南の左岸にあったようです。南宮神社・多賀神社の位置は分かりません。津島神社の主祭神は建速須佐之男命(スサオノ命-アマテラスの弟でヤマタノオロチ退治で有名)です。スサノオ命は牛頭天王とも呼ばれています。神格は農業神・防災除疫の神・歌人の神です。神徳は水難・火災・病難除去、五穀豊穰です。津島神社の総本社は津島市にある津島神社です。津島神社は木曾川沿いにあり、木曾からの木材の集積地として、古くは経済的にかなり潤っていました。織田氏(信長の系譜)もこの近くに勝幡城を築き、経済的恩恵を受けていました。高田も旧木曾川沿いにあり、水難の神として崇められていた津島神社を選んで分祀を受けたのでしょうか。村社津島神社の年間の行事予定ですが、初詣(1月1日)、左義長(1月14日)、新年祭(2月11日)、稲荷祭(2月24日)、例大祭(4月第3週日曜日)、提灯祭り(7月15日)、準大祭(10月14日)、祈嘗歳(11月23日)があります。稲荷祭は境内に大八嶋稲荷大神が祀られているためです。今は神社信仰も薄れていますが、私は今でも窮地に陥ると神頼みしたくなります。(笑)

高田のホームページにご覧になりたい方は

パソコン <https://gifutakatamachi.sakura.ne.jp/wp/>



スマホ・タブレット

モバイルファーストでグーグルの検索に引っかかる方法をお知の方がいましたらお教えいただけませんか。(058-245-4771 09070395484) 宜しく願います。

桜を愛する会

